



平成29年度 西区実施プラン

平成29年（2017年）4月

はじめに

西区は、三角山や琴似発寒川をはじめ、豊かな自然に恵まれ、その魅力を高める活動に地域の方々が長年にわたって取り組んでいます。

また、さまざまな文化芸術関連の施設が設置され、多様な文化芸術の催し物が行われております。

こうした西区の自然や区民の皆さんの活動を大切にしながら、区民だれもが健康で安心して生き活きと暮らすことができるように、札幌市まちづくり戦略ビジョンに基づいた環境・文化芸術・防災の各事業を中心とした、区民が主役のまちづくりを進めているところです。

区役所は区民の皆さんにとって一番身近な行政機関です。区民の視点に立ち、責任ある仕事と親切丁寧な対応に、より一層努めてまいります。

西区長 うら や ゆする 浦屋 謙

I 西区の使命

区民だれもが健康で安心して生き活きと暮らすことができるように、区民の自主的な活動を支援しながら、区民が主役のまちづくりを進めていくことが西区の使命です。

II 西区の目標・運営方針

西区は、札幌市まちづくり戦略ビジョンに基づく環境・文化芸術・防災の各事業を中心に行うとともに、次の方針でまちづくりや区役所の運営を進めます。

- ◆ 地域の豊かな自然環境や文化芸術を活かしたまちづくりを進めます。
- ◆ 安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます。
- ◆ 区民から親しまれ信頼される区役所を目指して、市民感覚を大切に、市民の立場に立って仕事を進めます。

西区の運営方針に基づき各部では次の目標を掲げます。

- ◆ 市民部・・・さまざまなまちづくり活動の推進支援と区民の声を活かした区役所運営の推進
- ◆ 土木部・・・道路、公園での安全・安心・快適と創造性を育む空間の提供
- ◆ 保健福祉部・・・子どもから高齢者までだれもが健康で安心して暮らせる地域福祉の推進

1 地域と共に進めるまちづくり

地下鉄宮の沢駅周辺のにぎわいを創出

宮の沢駅周辺のさらなる活性化を図るため、「宮の沢まちづくり協議会」において、宮の沢地域の各団体が実施しているイベントや行事のさらなる充実や連携を図るとともに、まちづくり計画を策定します。



宮の沢まちづくり協議会

地域の課題解決をまちセンがサポート

区内に8カ所ある「まちづくりセンター」が、住民とともに地域の魅力や課題を踏まえたさまざまな事業を行い、住民自ら地域の課題を解決する“地域力”の向上を目指します。

市民や企業等との連携

西区の魅力発信や地域の活性化を図るため、町内会や商店街などの地域で活動する様々な団体との連携、大学の知見を生かした地域資源の活用、企業による社会貢献活動の地域への還元により、地域課題の解決に向けたネットワークづくりを促進します。

区内のまちづくり活動の情報発信

活動の担い手の発掘や参加の促進につなげるため、広報さっぽろや西区ホームページなどで、各地域で行われるさまざまなまちづくり活動を広く紹介します。



広報さっぽろへの掲載



西区ホームページでの活動紹介

西区花とみどりの回廊づくり

道路景観の向上を目指し、二十四軒手稲通（愛称：ラベンダー通り）のラベンダーによるシンボルロードづくりや、新川コスモス街道など、道路の植樹ます・植樹帯への花植えによる歩道美化を地域住民との協働で行います。



西区シンボルロード“ラベンダー通り”
(二十四軒手稲通中央分離帯のラベンダー)

2 誰もが安心して健やかに暮らせるまちづくり

地域の防災力強化

特定の地域を対象に自主防災に関する取り組みを積極的に支援する「災害に強いまちづくり事業」を実施するとともに、「札幌市総合防災訓練（※）」を関係団体と協働により開催することにより、地域の防災力を高めます。

また、地域団体と防災関係団体が一堂に会する「西区災害防止安全対策連絡会議」を開催し、防災に関する情報の共有化、西区における防災対策の推進、及び地域住民の安全確保対策を図ります。

<数値目標> 札幌市総合防災訓練の地域住民参加者数 200人

※ 毎年、区の持ち回りで実施される札幌市の総合防災訓練。
平成29年度は西区で実施。



札幌市総合防災訓練



西区災害防止安全対策連絡会議

地域主体の子育て活動の充実

地域が主体となって開設している子育てサロンの活動を支援するとともに、子育て情報ステーション「さんかくやまベエのへや」などにおいて、利用者のニーズに合わせた情報提供を行い、子育て支援サービスにつなげていきます。

また、地域における子育て関係機関・団体と情報交換会を開催するなど連携を図り、安心して子育てできる地域の環境づくりを進めます。

<数値目標> 子育て情報ステーション利用者数 4,000人

子育てサロンや託児などのボランティア活動参加者数 1,800人



夏だ!さんかくやまベエまつり

地域との協働による健康づくり

健康寿命の延伸を目指して、地域における健康づくり活動の活性化を図るため、健康づくりに取り組む団体やグループの活動を支援し、健康フェアやウォーキング会など、誰もが参加できる健康づくり事業を協働で行います。また、健康づくり活動が若い世代など、より多くの区民に広がるよう啓発を行います。

<数値目標> 地域と協働した健康づくり事業の参加者数 1,900人



地域の健康講座

介護予防体操の普及

介護予防体操「エコロコ!やまベエ誰でも体操」が、区民の手で広まるよう、引き続き普及員養成講座を開講します。

また、体操を定期的に行っている団体にステッカーを配布し、区民が気軽に参加できるようホームページ等で紹介します。

<数値目標> 普及員数 220人



普及員養成講座

2 誰もが安心して健やかに暮らせるまちづくり（続き）

認知症の方や家族への支援

認知症の方と家族や区民が、早期相談につながるよう、認知症への理解が広がる講座や交流会、認知症サポーター養成研修等を、関係する福祉・医療機関と連携して行い、孤立しないよう支援していきます。

<数値目標> 認知症の方を介護する男性介護者のつどい 年2回



男性介護者のつどい

3 環境にやさしいまちづくり

西区環境まちづくり協議会を中心とした環境活動を支援

住民による環境活動が定着・継続・発展するまち（通称「エコまち」）を実現するため、区民協議会である「西区環境まちづくり協議会」の活性化を図るとともに、同協議会が実施する活動を支援します。



親子でエコキッズ・プログラム

(1) 西区環境まちづくり協議会支援補助金

西区環境まちづくり協議会の活動に対し、補助金を交付します。

<補助金を活用して実施される主な活動>

- ◆「エコキッズ・プログラム」、「親子でエコキッズ・プログラム」、「西区コドモ自然学校」
西区の自然の中で、季節に応じたプログラムを行う自然体験教室
- ◆「親子で環境満喫バスツアー」
リサイクルや省エネ啓発を目的とした、市内環境関連施設見学バスツアー
- ◆「西区こども環境広場」
さまざまな体験やゲームなどを通じて、楽しみながら環境について学ぶ体験型環境イベント

(2) 西区環境教育リーダー養成事業

西区の環境活動を担う人材を養成するためのプログラム及び講習会を実施します。この事業は、平成28年度の「大学との連携による環境教育プログラム構築事業」に際して、ご協力いただいた大学や学生との関係を発展させ、受講者については西区環境まちづくり協議会の関連事業に活躍いただくなど、講習で得た経験を西区の取組に活かしていただきます。

琴似発寒川の水環境保全推進事業

区内各連合町内会や企業等との協働による琴似発寒川の一斉清掃とやまめの稚魚放流を行います。

<数値目標> 一斉清掃とやまめの稚魚放流の参加者数 5,000人



やまめの稚魚放流

4 文化芸術を活かしたにぎわいあるまちづくり

西区文化フェスタ

区民が気軽に文化芸術を鑑賞できる機会を提供するため区内各施設を活用してコンサート、ライブ、ダンス、演劇、日舞などさまざまなジャンルのイベントを開催します。

1月末にちえりあホールを会場に行うオープニングイベントを皮切りに2月の約1カ月間の開催を予定しています。

<数値目標> 来場者アンケートにおける満足度 80%以上



西区文化フェスタ2017
はちけん地区センター「第九」

コトニ ジャズ

地下鉄琴似駅などを会場に、札幌で活躍するプロのミュージシャンが出演するジャズライブを行い、にぎわいのあるまちづくりをすすめます。

<平成29年度の開催回数>

地下鉄4回、ホール1回の計5回を予定



ことニパルスでのライブ

コトニ クラシック

地下鉄琴似駅などを会場に、札幌交響楽団コンサートマスター大平まゆみ氏のコンサートを行い、上質の音楽に触れる機会を提供します。

<平成29年度の開催回数>

地下鉄3回、ホール1回の計4回を予定



地下鉄琴似駅でのコンサート

<数値目標> コトニ ジャズとコトニ クラシックの来場者数 1,500人

札幌国際芸術祭2017との連動

子どもが楽しみながら芸術に親しむことのできる機会を提供する子ども向けワークショップ「こども・あーと・にしく」と、「創造都市さっぽろ」の推進を目的として開催している音楽・映像・ダンスパフォーマンスのコラボイベント「コトニ☆ナイト」を、平成29年8月から開催される札幌国際芸術祭2017の趣旨に沿って実施します。



こども・あーと・にしく